

# らい 来ぶらり

図書館へ気軽にぶらりと来館していただきたいという思いで命名しました。

図書館を英語で「Library(ライブラリー)」といいます。

No. 145 10月号

2017年10月1日 発行

たつの市立図書館

龍野図書館 TEL (0791) 62-0469

新宮図書館 TEL (0791) 75-3332

揖保川図書館 TEL (0791) 72-7666

御津図書館 TEL (079) 322-1007

<http://www.city.tatsuno.lg.jp/library/index.html>



携帯専用サイトへは、  
左のQRコードから  
(<https://www.lib100.nexs-service.jp/tatsuno-city/mobile/index.do>)

## 読書と私 No.136

### 「私と図書館」

新宮町 山田 慎也

私は幼少期には、親と一緒に図書館に行って本を借りたり、定期的にやっている「おはなしのじかん」に参加したりしていました。高校に入ると友達から読書を勧められたこともあり、再び図書館を利用する機会が増えていきました。その時に YouTube の一月万冊というチャンネルで、読書のすばらしさについて配信している読書家の清水有高さんの動画を見つけたこともあり、読書にどんどのめり込んでいきました。

読書が好きな友達におすすめの本を教えてもらうこともあり、友達が薦めてくれる本は面白い本が多くて、読書をするときの参考にしたりもしています。読書好きな人が周りにいるので、読書をするのが更に楽しくなっていると思います。

私が図書館を利用するのは、普段読まないジャンルの本を読みたいなと感じたときです。図書館でなら、少し興味があるなと感じた程度の本でも躊躇なく借りることができますし、全く興味のない分野の本を借りることもあります。

本屋さんで本を買うときには、一定のジャンルかよく読む著者さんの本がほとんどで、特に<sup>とまべち ひでと</sup> 苦米地英人さんの本はよく買っています。苦米地英人さんの書く本はジャンルの幅が広く、コーチング、金融、宗教、社会問題など様々で、おすすめは『「言葉」があなたの人生を決める』というコーチングの本です。



『「言葉」があなたの人生を決める』  
苦米地 英人 著 フォレスト出版

読書を趣味にしてから1年が経ちましたが、読書をするによって自分の世界を大きく広げることができたなと思っています。自分には知らないことだらけなので、読書をしてもっとたくさんを知りたいなと思っています。

※『読書と私』は図書館の利用者に執筆していただいています。

『土偶のリアル 発見・発掘から蒐集・国宝誕生まで』

譽田 亜紀子 著 山川出版社



縄文時代に作られた人型の焼物である土偶は、全国で約2万点以上発見されている。多くの土偶に共通して言えることは、顔が少し上向きになっていることだ。眺めると視線が交錯し、まるで語りかけられているような不思議な感覚

になると著者は言う。土偶に魅せられた著者が、土偶の謎と魅力に迫る。

「なんか出てきたで」滋賀県相谷熊原遺跡から掘り出された土を篩ふるいにかけている時だ。小石の塊に見えたものは、豊かな乳房を持ち、腰が括くびれた高さ3.1センチの縄文草創期の土偶だった。定住という新たな生活様式を選んだ人々が子孫繁栄を願い、住居の特別な場所に置きたかったのではと著者は推測する。

土偶は、通常バラバラのパーツが見つかる。

割れたのではなく、割られたのではないかと研究者は考えた。つまり病氣治癒など願掛けを行い、患っている部分と同じ箇所を壊す。こういった用途が多い中、長野県棚畑遺跡出土の「縄文のビーナス」(表紙写真)は特別だったことがうかがえる。左足は外れていたものの、当時の姿を保っていたのだ。集落の守り神として、シャーマンの道具として使われた特別な土偶は、後に国宝に指定された。

後期の逆三角形の仮面をつけた「仮面の女神」、晩期のアーモンド形の目を持つ遮光器土偶など同じ土偶でも時代と地域、人々の暮らしを反映しながら姿を様々に変えていく。屈折像土偶を姿形から「ストレッチ土偶」と愛称をつけた著者の独特な感性にも興味を引かれる。約1万年の時空を超え、土偶を通して文字を持たなかった縄文人に思いを馳せる1冊である。

(新宮図書館 井口)

第71回 読書週間 (10月27日～11月9日)

標語「本に恋する季節です！」

トピックス

イベントのお知らせ

※申込、問い合わせは各図書館まで

新宮図書館

おはなしのじかんのあとは  
海賊にへんし〜ん!



おはなしを聞いた後、  
ハロウィンにちなんで、海賊の衣装を作ります。

【日時】

10月21日(土) 10時15分～11時45分  
10月22日(日) 13時30分～15時

【場所】新宮図書館 おはなしのへや

【対象】5歳以上 (小学2年生以下は保護者同伴)

【定員】各回10名(先着順)

【持ち物】よく切れるはさみ・セロテープ・のり・  
リボン(120cm程度) ※あれば衣装にはるシール

【申込】新宮図書館(電話可)

揖保川図書館

源氏物語絵巻の復元

源氏物語絵巻復元画20点の展示と講演会を実施します。

作者・講師 岡田 元史 氏 (日本画家)

《復元画展示》 ※ご自由にご覧ください

【期間】

11月2日(木)～5日(日) 10時～15時

【場所】アクアホール 2階ギャラリー

《講演会》 ※要申込

【演題】「源氏物語絵巻の復元」

【日時】11月3日(金・祝) 13時30分～15時

【場所】揖保川総合支所 4階ふれあいホール

【定員】100名(先着順)

【申込】揖保川図書館(電話可)

## おすすめする子どもの本・134

### 『チャンティクリアときつね』

ジェフリー・チョーサー 作 ひらの けいいち 訳 ほるぷ出版



森の近くの小さな家に、2人の女の子とお母さんと動物たちが暮らしていました。中でも、おんどりのチャンティクリアは国一番の素晴らしい鳴き声の持ち主で、歌えば誰もが心から楽しくなるのです。

ある日、森に住む悪賢いきつねがやって来ました。きつねは逃げようとするチャンティクリアに声をかけ、歌声を褒め称え、歌を聞かせて欲しいと頼みました。気を良くしたチャンティクリアが目を閉じて歌い始めると、きつねはすかさず飛びかかり、がっぷりのどをくわえて森へかけ出しました。

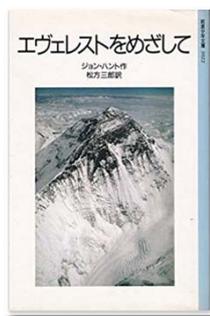
それに気付いた皆がきつねを追いかける一方、チャンティクリアは勇気を奮い起こ

してきつねに言いました。「ねえ、ぼくがきみだったら、おいかけてくる連中に、こんなふうについてやりますよ。『おまえたち、ひきかえすがいい！おまえたちがどんなにじゃまをしても、えものは ぜったいにかえさないぞ！』とね」

その通りにしようときつねが口を開いた隙に、チャンティクリアはきつねの口から逃げ出しました。そして追いついたお母さんの腕に抱えられ、皆で家へ帰りました。

農家で共に暮らす人間や動物の様子が、細部まで温かく美しい色合いで描かれています。見事な知恵できつねから逃れたチャンティクリアが、無事に家族の元へ帰る結末に胸を撫で下ろします。読んであげるなら5歳くらいから。（御津図書館 内田）

### 『エヴェレストをめざして』 ジョン・ハント 作 松方 三郎 訳 岩波書店



1953年5月、ニュージーランドのエドモンド・ヒラリーとネパールのシェルパ（山の案内や荷物を運搬する人）テンジン・ノルゲイが、世界で一番高いエヴェレストの登頂に初めて成功しました。

著者のジョン・ハントは1952年9月、エヴェレスト遠征隊の隊長に選ばれます。遠征計画をはじめ、隊員選びや登山用具・食糧などの準備を進め、3月に13人の隊員とともに出発しました。

最初の根拠地ティアンボチェで3週間滞在し、高さに対して身体を慣らす「高度順化」という訓練を行うのと同時に、様々な用具を実際に使って慣れるようにしました。

大雪やモンスーンの風に悩まされながら、ようやく第1キャンプのクープまで到着しましたが、登頂までには更に8つのキャンプを造り、順々に荷物を運び上げなければなりません。そして、最大の難所ローツェの雪と氷の壁を重い荷物を担いだまま氷の斜面に縄ばしごをかけて登ったり、クレヴァスに丸太を渡して越える途中、互いに縄で繋ぎ合ったまま、急な斜面を転がり落ちてしまうこともありました。こうして、ようやく最後のキャンプ地であるサウス・コルからの頂上攻撃が始まります。

最終的に頂上に到達できたのは、ヒラリーとテンジンの2人だけでしたが、登頂成功の影で遠征隊に携わった多くの人々の危険と困難に立ち向かっていった友情と団結力が記されています。中学生くらいから。

（龍野図書館 三葉）

# 10月の行事予定

※詳細は各館へお問い合わせください。

## ★ えほんのじかん・・・絵本の読み聞かせ、わらべ歌など

### 龍野図書館 【対象】1～3歳児、保護者

14日(土)・28日(土) 11時～11時20分

『どうすればいいのかな?』他

### 新宮図書館 【対象】2～4歳児、保護者

2日(月)・23日(月)・29日(日) 11時～11時20分

『10ぱんだ』他

### 揖保川図書館 【対象】2～4歳児、保護者

7日(土)・14日(土)・21日(土) 10時30分～10時50分

『おつきさまこんばんは』他

### 御津図書館

【対象】1～4歳児、保護者

8日(日)・15日(日)

11時～11時20分

『ティッチ』他

【対象】5歳児～

8日(日)・15日(日)

11時30分～11時50分

『ランパンパン』他

## ★ おはなしのじかん【対象：5歳児以上】・・・昔話などの語り、絵本の読み聞かせなど

### 新宮図書館

21日(土)・28日(土) 10時15分～10時45分

「ホットケーキ」他

※21日は引き続きイベント有り(要申込)。詳細はP2をご覧ください。

### 揖保川図書館

7日(土)・14日(土)・21日(土)

11時～11時30分

「エパミナダス」他

## ★ 読書会【対象：一般】・・・本を読んで感想を話し合う

### 龍野図書館

13日(金) 10時～11時30分

『クリスマス・キャロル』

チャールズ・ディケンズ 著

### 揖保川図書館

20日(金) 10時～12時

『ことり屋おけい探鳥双紙』

梶 よう子 著

### 御津図書館

12日(木)

13時30分～15時30分

『黒い雨』井伏 鱒二 著

## ★ 子どもの本を読む会【対象：一般】

### 龍野図書館

12日(木) 10時～11時30分

『若草物語』ルイザ・メイ・オルコット 作



## ■ 館内特集・展示 (一部紹介)

### 龍野図書館

#### あなたは 〇〇の秋?

あなたはどんな秋を過ごしますか?

読書? 行楽? 芸術? スポーツ? それとも食欲? 様々な“秋”の特集です。

【期間】10月29日まで

### 新宮図書館

#### あの小説家の 初期作品

現在の人気作家の初期作品には、意外な作風のものや隠れた名作があるかも…?

#### ちょっとおでかけ

秋の行楽に合わせてガイドブック等をどうぞ。

【期間】11月中旬まで

### 揖保川図書館

#### 🍷 生活

どうせなら、お得に生活したい!! そんな願いをかなえる裏ワザ満載の本を集めました。

《児童展示》

#### おいしいものいっぱい

みよりの秋です。この本を見るとお腹が鳴るかも?

【期間】10月29日まで

### 御津図書館

#### ふるさと再発見

知っているようで意外と知らない播磨やたつの等の歴史や魅力に触れられる本を集めました。『播磨気質』『生きていた揖保川』『播州弁かるた』など

【期間】10月29日まで